

秋祭りにおけるお好み焼きの紹介（マルセイユ）

開催日： 平成28年10月2日、3日
場 所： 市営ボレリー公園内植物園
主 催： 在マルセイユ総領事館

在マルセイユ総領事館

【イベント概要】

秋祭りは、様々な日本文化を体験する機会をマルセイユ市民に提供し、対日好感度の向上、日仏交流促進を図る目的でマルセイユ市と当館の共催により5年前から開催されている。本年は、神戸マルセイユ友好55周年でもあったため、両市長が記念スピーチを行った。お好み焼きの他武道、カルタ、将棋、マンガ、書道、茶道、生け花など29のアトリエ・デモンストレーションが行われ、200人以上のボランティアの協力により実施された。2日間で9,300人の入場者があった（初日は悪天候により2,300人、二日目は治安の観点から市警察による入場制限があったが9,000人が入場）。お好み焼きコーナーではお好み焼きの説明とともにデモンストレーションが行われ、参加者は試食をすることもできた。

【お好み焼きに対する参加者の反応】

以下のコメントのとおり、大変好評であると同時に、日本食を一層身近に感じてもらう上で非常に効果的であった。

- ・ 日本食というと、一般のフランス家庭では作り得ないものだと思っていたが、お好み焼きのように自分たちにも作れる料理があることがわかってうれしい。
- ・ 寿司、天ぷら以外にも多くの日本料理があることがわかった。
- ・ いろいろな具材でも楽しめそうだ。

